

教育センターニュース

6月21日発行 No.2

夏季研修特集号

令和3年度 四日市市教育委員会

教職員研修ガイド

帰ってきた 夏季研修

～ 今だからできること ～

四日市市教育委員会 教育支援課

〒510-0085

四日市市諏訪町 2-2（四日市市総合会館 6 階）

TEL 354-8283（代） FAX 359-0280

ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center>

講座 選び

ライフステージ*や専門・担当にあった研修講座を選びましょう！

(＊ライフステージは研修講座一覧に記載してあります)

- 令和3年度 四日市市教育委員会 夏季教職員研修講座案内
(夏季教職員研修講座カレンダー・夏季教職員研修講座申込書)
- 教育センターHP <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>
- 教育センターニュース(教職員研修ガイド) 本号

上記の案内等を参考に、講座を選びましょう。

- ① 個人の研修目標の内容に応じた講座を選択します。
- ② 自分が伸ばしたい力や、重点的に取り組みたい課題に応じた講座を選択します。

ガイドブックの見方

- ◇ テーマ別に研修会を紹介しています。
- ◇ 紙面の関係で抜粋での紹介です。他に多くの研修会を用意しておりますので、夏季研修講座一覧で確認してください。
- ◇ 巻末に、市内校・園の該当者必修一覧を掲載しています。
- ◇ 校種：保幼こ小中、ステージ：ⅠⅡⅢⅣのマークで各スペースの右上に表示しています。記載のないものは、全校種あるいは全ステージが対象です。
- ◇ 若手教員にお勧めする講座には **若手** マークがついています。
- ◇ 中堅・ミドル教員にお勧めする講座には **中堅** マークがついています。

申込方法

- ① 教職員研修講座一覧表で、自分に合った講座の日程や会場を確認します。
- ② 研修講座番号、研修講座名、日時、場所等をメモします。
- ③ **受講者本人が、主催各課の専用申し込みフォーム(申込書のQRコード)から直接申し込みます。**

服装やマナー等、教職員としての自覚を持ちましょう！

受講

- ✓ 会場変更や持ち物等について、事前にメールなどを確認しましょう。
- ✓ 研修用のノート等を持参しましょう。
- ✓ 会場へは、できる限り公共交通機関を利用しましょう。
- ✓ 子どもたちを教育する立場にあることを自覚し、遅刻や無断欠席がないようにしましょう。特にオンライン形式の場合、無断での途中退席などがないようにしましょう。
- ✓ オンライン形式でも集合形式と同様の緊張感をもって参加しましょう。また、接続トラブルなどを考慮し、時間に余裕をもって参加しましょう。

学んだことを生かすために・・・



- ◇ 自分の中に取り込む
「思い起こしたり、自分なりの言葉に書き直したり・・・」
- ◇ 仲間と分かち合う
「感じたままに伝えたり、仲間からの意見を聴いたり・・・」
- ◇ 子どもたちへ伝える
「自分の思いを交えて語ったり、実践してみたり・・・」

受講後、振り返りや所感を記録し、2学期以降の実践に生かしましょう。

※以下の「欠席(取消)/遅刻/追加」については、7月12日(月)以降に申請してください。
(7月5日(月)17時までの取消は【申し込みフォーム】からお願いします。)

欠席(取消)/遅刻/追加について

やむをえず研修会を 欠席(取消)/遅刻/追加 する場合は、**受講者本人** が以下の手続きを行ってください。

管理職の承認を得たうえで、夏季教職員研修講座申込書の QR コードから専用フォームにアクセスし、手続きする。

※「追加」の場合は、**事前に必ず教育支援課まで電話連絡**してください。

※急用を除き、上記以外の方法での届出はご遠慮ください。

【教育支援課】欠席(取消)/遅刻/追加届

令和3年度 四日市市教育委員会夏季教職員研修会 欠席(取消)/遅刻/追加 フォーム

*必須

学校・園名*

「四日市市立」などは省略し、「〇〇小学校」「〇〇中学校」「〇〇園」の形で入力してください。

回答を入力

名前*

回答を入力

欠席(取消)/遅刻/追加する研修講座*

☐ 7/21【2509】小学校若手教員研修②

☐ 7/26【2517】校長研修

【研修会の実施について】

新型コロナウイルス感染状況により、受講者は会場に集合して講師がオンライン、受講者が勤務地からのオンライン、あるいは中止となる場合があります。

子どもの基本的な生活習慣に関する研修

4601

子どもの生活リズム向上研修会

「自律的に生活リズムを整える力を育てる」

生活リズムを整えることは子どもの生活の基礎であり、学力向上にも欠かせません。近年、インターネットやゲームに依存してしまい、生活リズムを崩してしまう子どもが多く見られます。この講座では、家庭だけでなく、学校での取り組みも紹介しながら、子どもの生活リズム向上について考えます。

講 師 三重大学 教授 中西良文 市内小中学校養護教諭
日 時 7月28日(水) 14:00~16:00
会 場 四日市市文化会館 第4ホール

4602

青少年ネット被害・非行防止研修会

「インターネット・ゲーム依存の予防・対応等について」

2019年にWHOはオンラインゲーム等に依存している状態を「ゲーム障害」として疾病に認定しました。青少年のインターネットやオンラインゲームへの依存は急速に広がっています。この講座では臨床的な視点からインターネットやゲーム依存について学びます。

講 師 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 三原聡子
日 時 8月6日(金) 14:00~16:00
会 場 四日市市勤労者・市民交流センター 本館 多目的ホール

乳幼児教育に関する研修

4603

たのしく学ぼう！ともだちづくり教室

クラスに、友だちとうまくかわかることやルールを守ること、気持ちの切り替えが苦手な子はいませんか。そんなクラスや、子どもへの効果的な支援として、小集団でのSST（ソーシャルスキルトレーニング）を紹介します。園・小中学校の先生へおすすめです。ぜひ、ご参加ください。

講 師 こども発達支援課 教育支援課
日 時 8月24日(火) 13:30~16:30
会 場 総合会館7階 第3研修室

4502

乳幼児教育研修③



「乳幼児教育・保育で大切にしたいこと～認定こども園の実践から～」

『ゆうゆうのもり幼保園』は、いままでの幼稚園、保育園の枠を超えて、子どもが子どもらしく育つことを第一に考えた施設です。認定こども園の実践より、乳幼児教育・保育で大切にしたいことについてお話しいたします。

講 師 ゆうゆうのもり幼保園 園長 渡辺英則
日 時 7月28日(水) 14:30~16:30
会 場 各勤務園 オンライン(Zoom)

4507

乳幼児教育研修④



「子どもたちの『やりたい』を支える環境や保育者のあり方」

講師の宮里先生は、平成28年4月に開園した文京区お茶の水女子大学こども園園長として園運営に携わり、「つながる保育」を主軸に置いた教育・保育活動を展開されてみえます。子どもたちの『やりたい』を支える保育・教育についてお話しいたします。

講 師 お茶の水女子大学 教授 宮里暁美
日 時 8月19日(木) 13:30~15:30
会 場 各勤務園 オンライン(Zoom)

授業づくり・学級づくりについて知るために

若手

3507

小学校理科研修(県との連携講座)

小

「小学校教員のための理科講座

～授業づくりの基礎・基本(教科書の実験を中心に)～

実験器具の正しい使い方やスケッチの仕方など、小学校理科における観察、実験の基礎・基本、身の回りにあるものを活用した教具づくりを、四日市CST(理科教育の中核的役割を担う教員)が紹介します。

講師 四日市CST
日時 8月24日(火) 14:00～17:00
会場 四日市市立橋北小学校
理科室・図書室・図工室・PC室

2520

生徒指導・保護者対応研修

小 中 I II

「こんなときどうする！

事例からつかむ対応ポイント！」

教育活動を円滑に進めるためには、児童生徒や保護者の信頼を得ることが不可欠です。今回は実際の事例をもとに、生徒指導や保護者対応の基礎となる対応についてワークショップを交えた実践的な研修をご用意しました。

講師 岐阜聖徳学園大学教育学部教授 玉置崇
日時 8月24日(火) 13:30～16:30
会場 総合会館7階 第1研修室

2521

コミュニケーション研修

小 中 I II

「コミュニケーション力アップ術 ～つながるための魔法の力～」

子ども、保護者、同僚、地域との関わりなど、様々な場面で求められるコミュニケーション能力。今回はそんなコミュニケーション能力を育成するために演習を交えながら、講演していただきます。

講師 株式会社 BESTS 能力開発プロデューサー 代表取締役 佐藤浩
日時 7月27日(火) 9:00～12:00
会場 総合会館7階 第1研修室

5518

教員スキルアップ塾

授業づくり研修会「2学期の授業づくり」

2学期の教材について、仲間といっしょに教材研究する場を持ちませんか。

参加者は学年ごとにグループになり、教育アドバイザーの先生のリードで、教材研究を行うという研修講座です。扱う資料は、参加者のみなさんの要望をもとに決めていきたいと考えています。

講師 教育アドバイザー
日時 8月24日(火) 9:00～11:30
会場 総合会館7階 第3研修室

より視野を広げたい中堅教員の方へ

2518

学校マネジメント研修

Ⅱ Ⅲ Ⅳ

「先生も子どもも幸せになるために働き方を見直そう」

学校や自分の働き方を見つめ直し、時間を生み出す視点や考え方に気づき学ぶことができるような研修となっています。ワークショップ形式の演習も予定していますので、是非ご参加ください。

講 師 合同会社先生の幸せ研究所 鳥居紗歩

日 時 7月26日(月) 9:00~12:00

会 場 総合会館7階 第1研修室(視聴覚室)

2519

コーチング研修

「やる気を引き出すコーチング ～学級も職員室も楽しくなる～」

ミドルリーダーがコーチングの視点で子どもや同僚に関わることで、その場がより良い効果を発揮するものになります。そんな視点やスキルを見つけられるような研修です。

講 師 共創コーチング株式会社 国際コーチ連盟認定 プロフェッショナルコーチ 稲垣友仁

日 時 7月30日(金) 9:00~12:00

会 場 総合会館7階 第1研修室

5506

学力向上(タブレットを活用した授業づくり)・情報化推進リーダー養成講座③-1、③-2

講演「主体的な学びを引き出す1人1台タブレットの授業設計」

実技・演習 「タブレットを活用した授業づくりをしよう！」

タブレットを活用してどんな授業ができるのだろう。そんな悩みをお持ちのあなた。2学期以降の授業をタブレットを操作しながら一緒に考えましょう！

講 師 ③-1 和歌山大学教職大学院 教授 豊田充崇 教育支援課 指導主事

③-2 桃山学院教育大学人間教育学部 講師 木村明憲 教育支援課 指導主事

日 時 ③-1 8月20日(金) 9:00~12:00

③-2 8月20日(金) 13:30~16:30

会 場 四日市市立橋北中学校(定員50名)

1207

学びの一体化研修

保 幼 小 中

「校区で子どもたちをよりよく育てるために ～校区が一体となった研修の改善と活性化について～」

「幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進」「義務教育9年間を見通した教育課程の在り方」「教科担任制」等、本市「学びの一体化」取り組みを進めるために大切なこととお話しいたします。

講 師 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林宏己

日 時 7月28日(水)14:00~16:30

会 場 各勤務校

1208

外国人児童生徒教育担当者研修会

小 中

「外国人児童生徒への教育について」

外国人児童生徒等の受け入れ時に学校において行う指導・支援や、外国人児童生徒等の教育の考え方、JSL カリキュラムに基づいた授業づくり等について、斎藤教授から事例も紹介いただきながらお話しいただきます。

講 師 東京学芸大学教職大学院 教授 斎藤ひろみ

日 時 8月24日(火) 14:00~16:30

会 場 各勤務校

教科・領域の指導力を高めるために

1201

小学校外国語研修会研修

小

「小学校外国語科における指導と評価について」

教科書を使用した授業の具体的な実践例や指導と評価について、金森教授よりお話しいただきます。また、Small Talk の練習など、YEF によるワークショップも行います。

講 師 文教大学 教授 金森 強
日 時 8月20日(金) 13:30~16:00
会 場 勤労者・市民交流センター 東館 大会議室

1206

中学校外国語研修会研修及び日程調整会

中

「講演『新学習指導要領における指導と評価について』YEF との Work Shop と日程調整」

学習指導要領に基づいた指導と評価について、教科書を使用した授業の具体的な実践例を紹介しながらお話しいただきます。また、YEF によるワークショップと日程調整会も行います。

講 師 大阪商業大学 准教授 吹原顕子
日 時 8月24日(火) 9:00~12:00
会 場 総合会館7階 第1研修室

5501

授業改善研修

小 中

「読解力を育む『20の観点』について」～各教科の学びにつながる言語能力を育むために～

学習の基盤となる読解力をどのように育んでいくのか、また、「20の観点」で身に付けた読解力が、各教科のどのような場面につながるかについて、守田教授よりお話しいただきます。

講 師 三重大学 教育学部 教授 守田庸一
日 時 7月29日(木) 9:00~12:00
会 場 勤総合会館8階 視聴覚室

5501

授業改善研修

小 中

「体育科授業づくりの基礎基本と新5分間運動の活用」

体育科授業づくりの中で、教師が大切にしていきたいこと、今年度から新しくなった「新5分間運動」について学びます。中学校でも活用できる内容ですので、中学校の先生も是非ご参加ください。

講 師 指導課
日 時 7月26日(月) 14:00~16:30
会 場 霞ヶ浦体育館

5502

学力向上(新教育プログラム②)(兼県ブロック別研修)

小 中

「論理的な思考で道筋くっきり ～算数科の思考ツール活用術～」

式と図や表、数直線などの思考ツール、言葉をつなぎ思考することで、「主体的」に問題解決に挑む算数の授業づくりについて学べます。思考ツールを基に自己と対話する、教材と対話する、友だちと対話するとはどういうことなのか。紹介される具体的な実践例を自身の授業と結びつけて振り返り、2学期の授業づくりに生かすことができます。

講 師 和歌山大学教育学部教職大学院 非常勤講師 深澤英雄
日 時 8月17日(火) 14:00~16:30
会 場 総合会館8階 視聴覚室(オンラインでも配信予定)

特別支援教育や教育相談をもっと学びたいあなたへ

5513 YESnet 研修

「子どもの心の傷つきを考える ～被虐・ヤングケアラーなどの体験を持つ子どもへの支援～」

ASE（逆境的小児期）が、成人後の生きづらさなどに繋がっていると言われています。いじめを受けた子・被虐待児・ヤングケアラー・精神障害を持つ親の元で育てられた子など、さまざまな体験を持つ子どもの支援について学びます。

講師 鈴鹿医療科学大学 看護学部 看護学科 准教授 土田幸子
日時 8月23日(月) 9:00～12:00
会場 総合会館7階 第3研修室

5511 特別支援教育指導者養成講座① 兼 特別支援教育講座①

「複雑な家庭背景を持つ子の支援 ～心理と福祉の視点から～」

精神疾患のある親の理解と支援、そこで生活する子どもの健全な育ちを保障しリスクを回避するためにできることを、様々な事例から学びます。

講師 浜松学院大学短期大学部 幼児教育科教授 子どもの未来創造センター長 志村浩二
日時 7月30日(金) 9:30～12:15
会場 勤労者・市民交流センター 東館 大会議室

問題解決能力向上の授業づくりのために

5503 学力向上・授業づくり（兼県ブロック別研修）

小 中

「ユーモアが引き出す教科の本質 ～見方・考え方を育む授業とは～」

子どもの「思考」を生み出すための教師の「出番」「役割」の基本から「仕掛け方」まで、子ども一人ひとりが「考えたい」「話し合いたい」「もっと深く学びたい」を引き出す秘訣を学ぶ研修です。

講師 関西学院初等部 教諭 森川正樹
日時 8月5日(木) 14:00～16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室(オンラインでも配信予定)

5505 学力向上(情報活用能力育成を目指した授業づくり)

「GIGA スクールで子どもの学びはどう変わるのか」

GIGA スクール構想の基本と授業事例から教員研修まで、「1人1台を無駄にしない進化型授業」の姿が見えてくる先端の研修会です。管理職や情報担当だけでなく、すべての教職員が身につけておきたい知識とスキルが詰まっています。

講師 放送大学 教授 中川一史
日時 8月23日(月) 13:30～16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室(オンラインでも配信予定)

1209 学力向上研修

小 中

「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり

子どもたちが各教科等の学習で、学級の友だちとともに問題解決的に学ぶ姿について、田村教授が指導されている多くの学校の実践等から学びます。2学期からの授業に生きる研修会です。

講師 國學院大学 人間開発学部 初等教育学科 田村学 教授
日時 8月19日(木) 10:00～12:00
会場 総合会館8階 視聴覚室

四日市市ならではの資源を教育に生かすために

3601

天文教育研修①

小 中

移動天文車きさら号の活用と資料作成のための月撮影や画像処理

常磐西小学校の運動場で観望会を行い、月、太陽、金星を見ながら、移動天文車きさら号の授業での活用について解説します。その際、昼間の月の撮影を行い、天文研究家の浅田先生に画像処理の仕方について詳しく解説していただきます。

講 師 天文研究家 浅田英夫

日 時 7月30日(金) 8:30~11:30

会 場 常磐西小学校(定員20名)



3601

天文教育研修②

小

星座早見盤の使い方と3、4年生の学習投映

星座を探すのにとても便利な星座早見盤の使い方について詳しく解説します。その際、南中高度を測る道具を作ります。また、博物館の昭和のくらし展を利用する3年生を対象とした新たな学習投映『自然とともに生きた昭和のくらし』と、4年生の学習投映を紹介します。

講 師 博物館職員

日 時 8月23日(月) 9:30~12:00

会 場 博物館 5階プラネタリウム(定員50名)



3602

体験的博物館講座(博物館施設・資料の活用)

小 中

体験的な学びを通して、博物館の施設や資料の活用を考える

博物館の学校教育における利活用を考える講座です。博物館の原寸大再現展示や学習支援展示を「どう授業に活かすか」「学びの場としての博物館施設や資料の利用」を受講者の皆様と共に考え、児童・生徒たちの学習活動の充実を目指します。博物館の施設を利用したワークショップを通して、研修を深めましょう。

講 師 博物館職員

日 時 7月28日(水) 13:30~16:30

会 場 博物館 講座室・展示室(定員50名)

4613

四日市萬古焼講座(小学校若手教員)

小

萬古焼の作陶体験を行い、萬古焼についての魅力を知る！

ばんこの里会館において手びねりによる皿、マグカップ、湯呑などの作陶体験を行います。萬古焼の魅力をより知っていただける講座です。

講 師 ばんこの里会館 萬古陶磁器振興協同組合連合会組合員

日 時 8月19日(木)、20日(金)、24日(火) 全日程 9:00~12:00

会 場 ばんこの里会館

校 種 市立小(各回定員 15名)

四日市市の環境を教育に生かすために

4609

四日市公害講座(語り部)

四日市公害マンガ「ソラノイト」で学ぶ四日市公害

当時小学校4年生のお子さんを四日市ぜん息の発作で亡くされた谷田さんから、当時のお話をうかがいます。谷田さんのお子さんを主人公としたマンガ「ソラノイト」を活用した学習方法をご紹介します。

講師 四日市公害と環境未来館 語り部 谷田輝子

四日市市立富田小学校 教諭 早川寛司

日時 8月24日(火) 14:00~17:00

会場 四日市公害と環境未来館 研修・実習室 (定員 20 名)

小 中



4604

環境教育

“正解”が一つではない問い×子どもの多様性で問題解決能力を育てる

身近なものを使って科学者のように考えるワークショップを通して、子どもの多様性を活かして探究を深める手法を学び、学校と社会をつなぐ学びについて考えましょう。

講師 (公社)日本環境教育フォーラム ジャパン GEMS センター 主任研究員 鴨川光

日時 7月27日(火) 13:30~16:30

会場 各勤務校 オンライン※Zoomを利用 (定員20名)

小 中

4606

環境教育

講演「地球温暖化に伴う気候危機と異常気象」

三重テレビ「MIE ライブ」内の「気象らぼ」コーナーで、毎月1回コメンテータとして出演している気象学が専門の先生に講演をいただきます。

講師 三重大学大学院 生物資源学研究科 教授 立花義裕

日時 8月17日(火) 9:00~11:00

会場 各勤務校 オンライン

4607

自然環境教育

講演「四日市の海岸漂着ごみとマイクロプラスチックの現状」

体験「貝がらの工作」

四日市の海岸の写真や実際に拾った漂着ごみを見て、海岸ごみの現状や問題点を学びます。近隣の海岸で拾った貝を使った工作もあります。

講師 四日市公害と環境未来館

日時 8月5日(木) 13:30~15:30

会場 四日市公害と環境未来館 研修・実習室 (定員 20 名)



人権教育をもっと学びたいあなたへ

1305

学校人権教育リーダーフォローアップ研修

保 幼 こ 小 中

「メディア・リテラシー」と人権

インターネット、新聞、テレビなど、様々なメディアと、どのように付き合っていくのかについて考えるための研修会です。

講 師 FTC メディアリテラシー研究所 西村寿子
日 時 7月28日(水) 13:30~16:30
会 場 各勤務校 オンライン(Zoom) 予定

1302

学校人権教育リーダー育成研修

小 中

「部落問題の現状と人権教育の課題 ー部落問題をどう語り、伝えるのかー」

部落問題・同和問題とは何かについて、歴史認識や部落問題学習の現状と課題に触れながら、人権学習を行うにあたっての大切な視点について考える研修会です。

講 師 公益財団法人 世界人権問題研究センター 石元清英
日 時 7月30日(金) 13:30~16:00
会 場 各勤務校 オンライン(Zoom)

2302

転入者研修

保 幼 こ 小 中

「人権教育転入者研修会」

人権・同和教育はすべての教育活動につながっています。市内への転入者のみなさま、是非ご参加ください。

※四日市市転入教職員 ※保育園・幼稚園・こども園の初任者

講 師 人権・同和教育課等
日 時 8月24日(火) 14:00~16:00
会 場 各勤務校 研修動画視聴(VICS 等)



ICTについてもっと知りたいあなたへ

5514

初級 ICT 活用研修・情報化推進リーダー養成講座③-3

小 中

「基礎から学ぶ ICT 活用術」(プロジェクタセット・タブレット)

「1人1台タブレット端末が整備されたけど、どのような活用方法があるのだろう」「タブレット端末を使って教室で協働的な学習をしたいけれど、どうすればいいのだろう」等のご要望にお応えして、学校に導入されて入る ICT 機器の基本的な使い方を学びます。

講 師 教育支援課 指導主事
日 時 8月19日(木) 13:30~16:30
会 場 四日市市立橋北中学校(若手・転入者優先 定員20名)

5515

ネットモラル・セキュリティ研修

小 中

「情報モラル・セキュリティ」実践講座

1人1台タブレット端末が整備され、学校・保護者が一体となって発達段階に応じた情報モラル教育が欠かせなくなっています。本講座では、小中学校に導入されている「事例で学ぶ Net モラル」を通して、情報モラル教育について考えていきます。

講 師 広島県教科用図書販売株式会社 他
日 時 8月25日(水) 9:00~11:30
会 場 総合会館6階 集団学習室(定員20名)

5516

プログラミング教育

小

プログラミング教育 実践編(スクラッチを用いたはじめてのプログラミング)

プログラミングソフト「スクラッチ」を実際に使いながら、その操作を学ぶ研修です。児童のプログラミング的思考を育むためにどのような授業を行っていけばよいか、体験しながら学ぶことができます。

講 師 教育支援課 指導主事
日 時 8月17日(火) 9:00~11:30
会 場 総合会館7階 第3研修室(定員30名)



市立各校・園 担当者・該当者必修研修

詳細は講座一覧で確認してください

期 日	時 間	NO	校 種	対 象	研修会名	講 師
7月21日(水)	9:00～12:00	1001	小	栄養教諭・学校栄養職員 調理員(全)	給食調理員衛生講習会	学校教育課 保健所
	9:00～12:00	2509	小(初任者は 除く)	小若手教員研修 受講者必修	小学校若手教員研修②	(株)フォー・ネクスト 教育コンサルタント 大西貞憲
7月26日(月)	9:20～17:15	1003	小	調理員(正職員・再任用職員)	給食調理員夏季研修会	教育総務課 他
	14:00～16:30	1212	小・中	小学校体育科担当者各校1名以上 中学校体育科教員希望者	小学校体力向上担当者研修会② (新教育プログラム④)	指導課
	13:30～15:30	2517	幼・こ 小・中	市立小・中学校長必修 幼稚園・こども園長 教育委員会事務局職員	校園長研修	文部科学省 科学技術・学術政策局政策課 総括官 合田哲雄
7月28日(水)	14:00～16:30	1207	全	市立幼・こ・小・中 1名以上	学びの一体化研修	指導課 早稲田大学教育・総合科学学院 教授 小林宏己
	13:30～16:30	1305	保・幼・こ 小・中	市立小・中学校、各学校1名参加 (令和元年度人権教育リーダー育成 研修受講者は必修) 保・幼・こについては、各園1名 参加することが望ましい	学校人権教育リーダーフォローアップ研修会	FTCメディアリテラシー研究所 西村寿子
	9:00～12:00	2511	全	ミドルリーダー教員研修 受講者必修	ミドルリーダー教員研修①	三重大大学院教育学研究科教職実践高度化専攻 特任教授 市川則文
	14:00～16:00	4601	全	全(可能な限り、市立保・幼・こ・ 小・中1名の参加)、保護者	子どもの生活リズム向上研修会	国立大学法人三重大教育学部 教授 中西良文 市内小中学校養護教諭
7月29日(木)	14:00～16:30	1204	小・中	生徒指導担当者	生徒指導担当者研修会②	指導課
	9:00～12:00	1503	小・中	不登校担当者 各校1名以上	不登校対策研修会 指導課共催	星槎国際高等学校 副校長 安部雅昭
	13:30～16:30	4605	小中	小中(定員50名) 小学校各校1名以上	環境教育②	愛知教育大学理科教育講座 教授 大鹿聖公
	9:00～12:00	5501	小・中	全 小学校各校1名以上	学力向上(新教育プログラム①)	三重大大学 教育学部国語教育 教授 守田庸一
7月30日(金)	9:30～12:00	1205	全	安全担当者等	学校安全担当者研修会	四日市大学総合政策学部 教授 鬼頭浩文
	13:30～16:00	1302	小・中	市立小・中学校1名 (指定研究員を含む)	学校人権教育リーダー育成研修会① (人権教育実践研と兼ねる)	公益財団法人世界人権問題研究センター 石元清英
	9:30～12:15	5511	全	全	特別支援教育講座① 兼指導者養成講座①	浜松学院大学短期大学部 幼児教育科教授 子どもの未来創造センター長 志村浩二
8月2日(月)	9:20～17:15	1002	小・中	用務員(嘱託職員)	学校用務員夏季研修会	教育総務課 他
8月3日(火)	9:00～12:00	1504	小・中	介助員・支援員	介助員・支援員夏季研修会	教育支援課 指導主事

期 日	時 間	NO	校 種	対 象	研修会名	講 師
8月4日(水)	9:00～12:00	2303	小・中	教頭必修	小中学校教頭研修会(人権)	三人教会長 元松阪西中学校校長 川島三由紀
	13:30～16:30	1507	小・中	特別支援教育指導者養成講座 第7期生	特別支援教育指導者養成講座②	いとう発達・心理相談室 元小学校教員・公認心理師 伊藤二三郎
	13:30～14:30 14:30～16:30	2514	小・中	市立小・中学校 教頭必修	教頭研修	兵庫県姫路市立英賀保小学校 教諭 許鍾萬 岐阜聖徳学園大学教育学部 教授 芳賀高洋
8月5日(木)	14:00～16:30	5201	小・中	道徳教育推進教師等 市立小・中学校1名以上参加	道徳教育研修	筑波大学附属小学校 教諭 加藤宣行
	9:00～11:30	1303	小・中	指定研究員	学校人権教育リーダー育成研修会②	「これからの部落問題」 学習プログラム作成研究会 坂本研二
	9:00～12:00	2510	中(初任者は 除く)	中若手教員研修 受講者必修	中学校若手教員研修②	岐阜聖徳学園大学教育学部 准教授 山田貞二
8月6日(金)	14:00～16:00	4602	全	全(可能な限り、市立保・幼・こ・ 小・中1名の参加)、保護者	青少年ネット被害・ 非行防止研修会	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 臨床心理士 三原聡子
8月19日(木)	13:30～16:30	5514	小・中	全(定員20名) 若手・転入者優先	初級ICT活用研修 情報化推進リーダー養成講座③-3	教育支援課 指導主事
	15:45～17:15	1604	保・幼・こ	市立保育園・幼稚園・ こども園職員 5歳児担当	保幼こ合同研修会	保育幼稚園課
8月20日(金)	13:30～16:00	1201	小	外国語教育担当者 (英語専科教員等)	小学校外国語研修会 (新教育プログラム③)	指導課 文教大学 教授 金森強
	9:00～11:30	1304	小・中	指定研究員	学校人権教育リーダー育成研修会③	大阪教育大学 准教授 佐久間教史
	9:00～12:00	5506	全	全(定員50名)	学力向上(タブレットを活用した授業づくり) 情報化推進リーダー養成講座③-1	和歌山大学教職大学院 教授 豊田充崇 教育支援課 指導主事
	13:30～16:30	5506	全	全(定員50名)	学力向上(タブレットを活用した授業づくり) 情報化推進リーダー養成講座③-2	桃山学院教育大学人間教育学部 講師 木村明憲 教育支援課 指導主事
	13:30～16:30	5512	全	全	特別支援教育講座② 兼指導者養成講座③	三重県立子ども心身発達医療センター センター長 金井剛
8月23日(月)	9:00～12:00	5513	全	全	YESnet研修	鈴鹿医療科学大学 看護学部 准教授 土田幸子
8月24日(火)	9:00～12:00	1206	中	中学校英語科教員	中学校英語研修会及び日程調整会 (新教育プログラム③)	指導課、YEF 大阪商業大学 准教授 吹原顕子
	14:00～16:30	1208	小・中	外国人児童生徒教育 担当者	外国人児童生徒教育担当者研修会	指導課 東京学芸大学 教授 齋藤ひろみ
	14:00～16:00	2302	保・幼・こ 小・中	四日市市転入教職員 保育園・幼稚園・こども園の初任者	人権教育転入者研修会	人権・同和教育課
	13:30～16:30	4603	全	全	U-8 SST研修	こども発達支援課 教育支援課
8月25日(水)	9:00～12:00	1004	小	調理員(正職員・再任用職員) 栄養教諭・学校栄養職員	給食・夏季研修ブロック発表及び研修会	学校教育課

四日市市教育委員会夏季教職員研修における

「申込み期限までの取消」「欠席（取消）／遅刻／追加届」について

【申込み期限までの取消】 ※ 【申し込み】QRコードと同じ

7月5日 17時（申込み期限）までの取消		
報告時期	報告先	報告方法
申込み開始 ～ 7月5日 17時まで	研修を主催する課	<u>受講者本人が</u> <u>申込フォームから講座を選択し</u> <u>備考に「取消」と記入し</u> QRコード読込か URLリンクにて再送信

【欠席（取消）／遅刻／追加届】

【欠席（取消）／遅刻】7月第2週（7月5日17時以降～9日）は、受付不可		
報告時期	報告先	報告方法
7月第3週(7月12日) ～ 講座前日まで	研修会を主催する課	<u>管理職の承認の上</u> 受講者本人が QRコード読込か URLリンクにて送信
講座当日		<u>管理職の承認の上</u> 受講者本人が QRコード読込か URLリンクにて送信
		<u>管理職</u> からの電話のみ（可）
【追加】7月第2週（7月5日17時以降～9日）は、受付不可		
報告時期	報告先	<u>報告方法</u>
7月第3週(7月12日) ～ 講座前日まで	研修会を主催する課	<u>管理職の承認の上、</u> 受講者本人が電話確認後 QRコード読込かURLリンクにて送信
【欠席（取消）／遅刻／追加】の最終確認		
・ 学校園別に一覧にして8月31日（火）までに教育支援課より学校園宛メールまたは郵送及び通送にて送付します。 ・ 管理職の承認なく送信しているものがあつた場合は、各校園にてご指導ください。		

※ 7月12日以降の取り消しは、全て欠席（取消）届を送信してください。

※ 管理職の了解を得ず、教職員の判断で連絡をしないようにしてください。

四日市市教育委員会教職員研修講座資料ダウンロードについて (四日市市立教育センターHP オンライン開催時のみ掲載)

※四日市市・三重郡の教職員に限る

四日市市立教育センター・視聴覚センター
四日市市教育委員会 教育支援課
〒510-0085 三重県四日市市諏訪町2番2号 総合会館

トップページ > 四日市市教職員研修資料

メニュー
 トップページ
 ▶ 教育支援課について
 ▶ 四日市市三郷教育研修運営委員会
 ▶ **教職員研修講座案内サイト**
 ▶ 教職員研修案内
 ▶ 四日市市三郷教育研修運営委員会
 ▶ **四日市市教職員研修資料**
 ▶ 教職員研修講座資料

研修講座資料
四日市市教育委員会主催の教職員研修講座

研修講座資料

アドレス	研修講座資料 / フォルダ	名前	サイズ	作成日
	研修講座資料			
	【講座番号1000】	【講座番号1000】		21/06/04 10:51
	【講座番号2000】	【講座番号2000】		21/06/04 11:58
	【講座番号3000】	【講座番号3000】		21/06/04 12:53
	【講座番号4000】	【講座番号4000】		21/06/04 12:54
	【講座番号5000】	【講座番号5000】		21/06/04 12:54
	【講座番号6000】	【講座番号6000】		21/06/04 12:55

<教職員(閲覧権限)>

ログインIDとパスワードは 送付済みの「教職員研修ガイド」を参照してください。

IDとパスワードが必要です

四日市市教育委員会研修講座の資料はこちらから各局でダウンロードしてください。
(ID・パスワードの入力が必要です。各学校の研修ガイドを参照してください。)

研修講座資料
四日市市教育委員会主催の教職員研修講座の資料はこちらから各局でダウンロードしてください。

研修講座資料

アドレス	研修講座資料 / フォルダ	名前	サイズ	作成日
	研修講座資料			
	【講座番号1000】	【講座番号1000】		21/06/04 10:51
	【講座番号2000】	【講座番号2000】		21/06/04 11:58
	【講座番号3000】	【講座番号3000】		21/06/04 12:53
	【講座番号4000】	【講座番号4000】		21/06/04 12:54
	【講座番号5000】	【講座番号5000】		21/06/04 12:54
	【講座番号6000】	【講座番号6000】		21/06/04 12:55

ファイルがダウンロードされます

ファイルをダブルクリックしてダウンロード

講座番号5507 - docx

四日市市の端末では、ダウンロードしたファイルは、「ホライズン」の「エクスプローラー」→「ダウンロード」フォルダ内に保存されます

ダウンロード

ドキュメント

ビデオ

ネットワークの場所 (1)

《台風時、南海トラフ地震、弾道ミサイル発射等

非常時における研修講座の実施について》

1. 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」発表や解除の状況による研修講座の実施の有無について

- 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表や解除の状況によって、次のように対応します。

	「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表と解除の状況	講座実施の有無
①	午前7時までに県内の全ての地域において、「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が解除された場合	実施
②	午前7時を過ぎても県内のいずれかの地域に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が継続して発表されている場合	中止
③	午前7時から午前10時までの間に県内のいずれかの地域に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	中止
④	午前10時以降に県内のいずれかの地域に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	直ちに中止

※Web会議システムを活用した双方向型研修の場合も同様とします。

※午後からの半日講座については、午前7時→午前9時、午前10時→午後1時と読み替えます。

※ブロック別研修の実施の有無については、研修講座を開催する各教育研究所等の規定または判断によるものとします。

2. 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」の発表による研修講座の実施の有無について

- ・研修等は原則予定通り実施します。ただし、各学校において情報収集に努める必要があることから、各学校の対応状況を確認のうえ、校長、園長等の指示に従い、可能であれば来所してください。

なお、研修等を欠席する場合には、担当する班に連絡してください。

3. 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況による研修講座の実施の有無について

- 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況によって、以下の（1）～（3）のように対応します。また、研修等の実施中にJアラートが作動した場合は、センター職員の指示に従ってください。

- （1）「日本（三重県以外）の上空を通過した場合」及び「日本の領海外の海域に落下した場合」

- ・研修等は予定通り実施します。Jアラートによる情報を確認した上で、交通状況等の情報を収集し、安全を確認し来所してください。

- （2）「三重県の上空を通過した場合」

- ・研修等は原則予定通り実施します。児童生徒等の不安への対応等、各学校、園等で何らかの対応が必要になることも想定されることから、研修等を受講するか否かについては、校長、園長等の指示に従ってください。

なお、研修等を欠席する場合には、担当する班に連絡してください。

- （3）「日本の領土に落下した場合」

- ・研修等は中止します。

4. 代替講座について

- ・基本研修については、後日に代替講座を実施します。
- ・基本研修以外については、原則中止とします。ただし、必要があれば代替講座を実施します。
- ・代替講座を実施する場合は、後日に連絡します。

《台風時、南海トラフ地震、弾道ミサイル発射等

非常時における四日市市教職員研修講座の実施について》

1. 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」発表や解除の状況による研修講座の実施の有無について

- 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表や解除の状況によって、次のように対応します。

	「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表と解除の状況	講座実施の有無
①	午前7時までに四日市市内において、「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が解除された場合	実施
②	午前7時を過ぎても四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が継続して発表されている場合	中止
③	午前7時から午前9時までの間に四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	中止
④	午前9時以降に県内の四日市市に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	直ちに中止

※Web会議システムを活用した双方向型研修の場合も同様とします。

※午後からの半日講座については、午前7時→午前10時半、午前9時→午後1時と読み替えます。

2. 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」の発表による研修講座の実施の有無について

・市の指示に従い中止とする場合があります。

3. 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況による研修講座の実施の有無について

- 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況によって、以下の（1）～（3）のように対応します。また、研修等の実施中にJアラートが作動した場合は、センター職員の指示に従ってください。

（1）「日本（三重県以外）の上空を通過した場合」及び「日本の領海外の海域に落下した場合」

- ・研修等は予定通り実施します。Jアラートによる情報を確認した上で、交通状況等の情報を収集し、安全を確認し来所してください。

（2）「三重県の上空を通過した場合」

- ・研修等は原則予定通り実施します。児童生徒等の不安への対応等、各学校、園等で何らかの対応が必要になることも想定されることから、研修等を受講するか否かについては、校長、園長等の指示に従ってください。

なお、研修等を欠席する場合には、主催する課に連絡してください。

（3）「日本の領土に落下した場合」

- ・研修等は中止します。

4. 研修講座が台風等で中止となった場合について

- ・四日市市教育センターホームページと学校掲示板に掲載します。

【問い合わせ先】 四日市市教育委員会事務局 教育支援課

研修・研究グループ 059-354-8149・8283



メモ用紙



